

小山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	地域設計 I I	
科目基礎情報							
科目番号	0015			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	複合工学専攻 (建築学コース)			対象学年	専2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	安高 尚毅						
到達目標							
1、現代における地域観光および地域ミュージアム施設の役割の意味を説明できる 2、必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルから設計できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	現代における地域観光および地域ミュージアム施設の役割の意味を説明できる			現代における地域観光および地域ミュージアム施設の役割の意味の理解が不十分		現現代における地域観光および地域ミュージアム施設の役割の意味を説明できない	
評価項目2	必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルから設計できる			必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルからの設計内容が不十分		必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルから設計できない	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 ② JABEE (B) JABEE (e) JABEE (g) JABEE (h)							
教育方法等							
概要	まちづくり観光の拠点施設の設計 ※実務との関係 この科目は企業で建築設計を担当していた教員が、その経験を活かし、地域設計について演習形式で授業を行うものである。						
授業の進め方・方法	エスキスのチェックによってすすめていく						
注意点	事前学習としてエスキスをする事。 事後学習としてエスキスの手直しをする事。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	1.課題1「下野市内にある文化財の地域的特色の調べ方」の解説		全体コンセプトの創出		
		2週	2.課題1「下野市の文化財を中心としたコンテキストサーベイ」の考察①		調査シートの作成		
		3週	3.下野市の文化財を中心としたコンテキストサーベイ」の考察②		調査シートの作成		
		4週	課題1「下野市の文化財を中心としたコンテキストサーベイ」の講評会		調査シートの発表		
		5週	課題2「拠点施設の建築計画」		全体コンセプトの創出		
		6週	課題2「地域観光拠点施設」のエスキス①		エスキス図・エスキス模型		
		7週	課題2「地域観光拠点施設」のエスキス②		エスキス図・エスキス模型		
		8週	課題2「地域観光拠点施設」のエスキス③		エスキス図・エスキス模型		
	2ndQ	9週	課題2「地域観光拠点施設」エスキス④		エスキス図・エスキス模型		
		10週	課題2「地域観光拠点施設」の製図①		平面・断面・立面図の作成		
		11週	課題2「「地域観光拠点施設」エスキス②		平面・断面・立面図の作成		
		12週	課題2「「地域観光拠点施設」エスキス③		平面・断面・立面図の作成		
		13週	課題2「地域観光拠点施設」製図④		平面・断面・立面図の作成		
		14週	課題2「地域観光拠点施設」製図⑤		最終図面の作図		
		15週	課題2「地域観光拠点施設」の講評会		最終案の発表		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	30	0	0	0	70	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	30	0	0	0	70	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0